

池田市グリーンインフラ推進計画 概要版

令和 4 年 3 月

池田市 都市整備部 公園みどり課

1. 計画の考え方

視点① グリーンインフラの位置づけと推進計画の目標

緑やグリーンインフラは多面的な機能のために実施主体や対象によって定義があいまいになっているが、本計画では市街地のインフラ整備に限定して考えるものとする。気候変動による豪雨災害等、都市がかかえる課題・リスクに対する評価を踏まえて、それらへの対応と目指すべき将来像の実現に向けたグリーンインフラの活用を推進するための計画として位置づける。目指すべき都市の将来像として、「①自然環境を再構築することにより気候変動に対応し災害に強い都市を形成すること」「②五月山緑地や猪名川といった池田の豊かな自然環境を街なかに引込み、歩きやすく滞在しやすい豊かな生活空間を形成すること」を掲げ、計画の具体化を行う。

最も広い（国交省定義に近い） 土地利用含（グリーンインフラ研究会の定義に近い） インフラ整備に限定			
	インフラ整備 （社会的インフラストラ レクチャー）	土地利用 （自然資本に近い）	しくみ（ソフト） （整備・組織）
自然 （半自然含む）	自然再生（湿地再生、 砂浜再生等）	自然保全 （砂浜、海岸砂丘、 河川、湿地、森林（自 然）里山など）	
自然機能の保全・活用 ・ハイブリット ・その他	今回計画主な対象範囲 街区整備（雨水浸透 貯留、緑化等） 公園整備等 自然環境に配慮した 計画（河川、道路等 遊水地、調整池）	水田保全（貯留強化） 農地保全 森林（人工） 水害防備林の保全 霞堤の保全	GI 対応の組織設立・ 改変 必要な法律・制度の 構築 GI 研究の推進 GI 人材・意識の育成

グリーンインフラに関する定義の概念図
（日本造園学会「グリーンインフラ（緑地の雨水貯留浸透機能）ランドスケープ研究,2022.4）」に加筆して作成）

【グリーンインフラ推進計画の考え方】

- ①五月山緑地を拠点に緑の憩いを感じる滞在空間と回遊路線の整備を一体的に行う
- ②GI推進計画とまちなかウォーカブル推進計画、ソフト事業とハード事業の一体計画により相乗効果を高めインフラ課題の解決につなげる

【目指すべき都市の将来像】

- ①自然環境を再構築することにより気候変動に対応し災害に強い都市を形成する
- ②五月山緑地や猪名川といった池田の豊かな自然環境を街なかに引込み、歩きやすく滞在しやすい豊かな生活空間を形成する

グリーンインフラ推進計画の考え方と目指すべき都市の将来像

視点② 水と緑のネットワーク

グリーンインフラを水と緑による環境整備ととらえ、水と緑のネットワークを掛け合わせることで散策・回遊・滞在といった主に日常のための機能確保と災害のための治水対策や水利用を結び付けて計画することができ、五月山や猪名川に代表される池田の豊かな自然環境を街なかに引き込むことで、彩りがあり滞在しやすい環境整備と自然豊かな景観形成を行う。

水と緑のネットワーク

（水と緑の特色が薄い阪急池田駅周辺を緑化重点区域とグリーンインフラ推進拠点に位置づけ）

水のネットワーク
（河川・ため池）



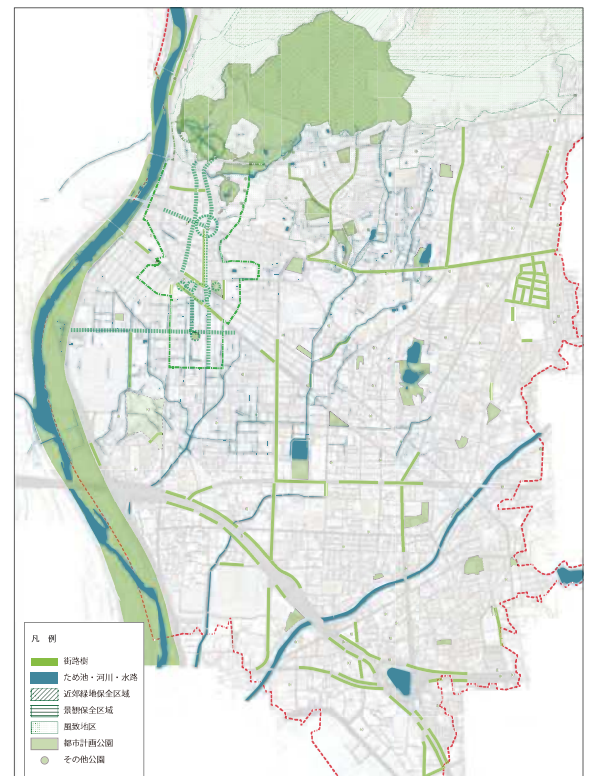
出典：池田市

緑のネットワーク
（公園・街路樹）



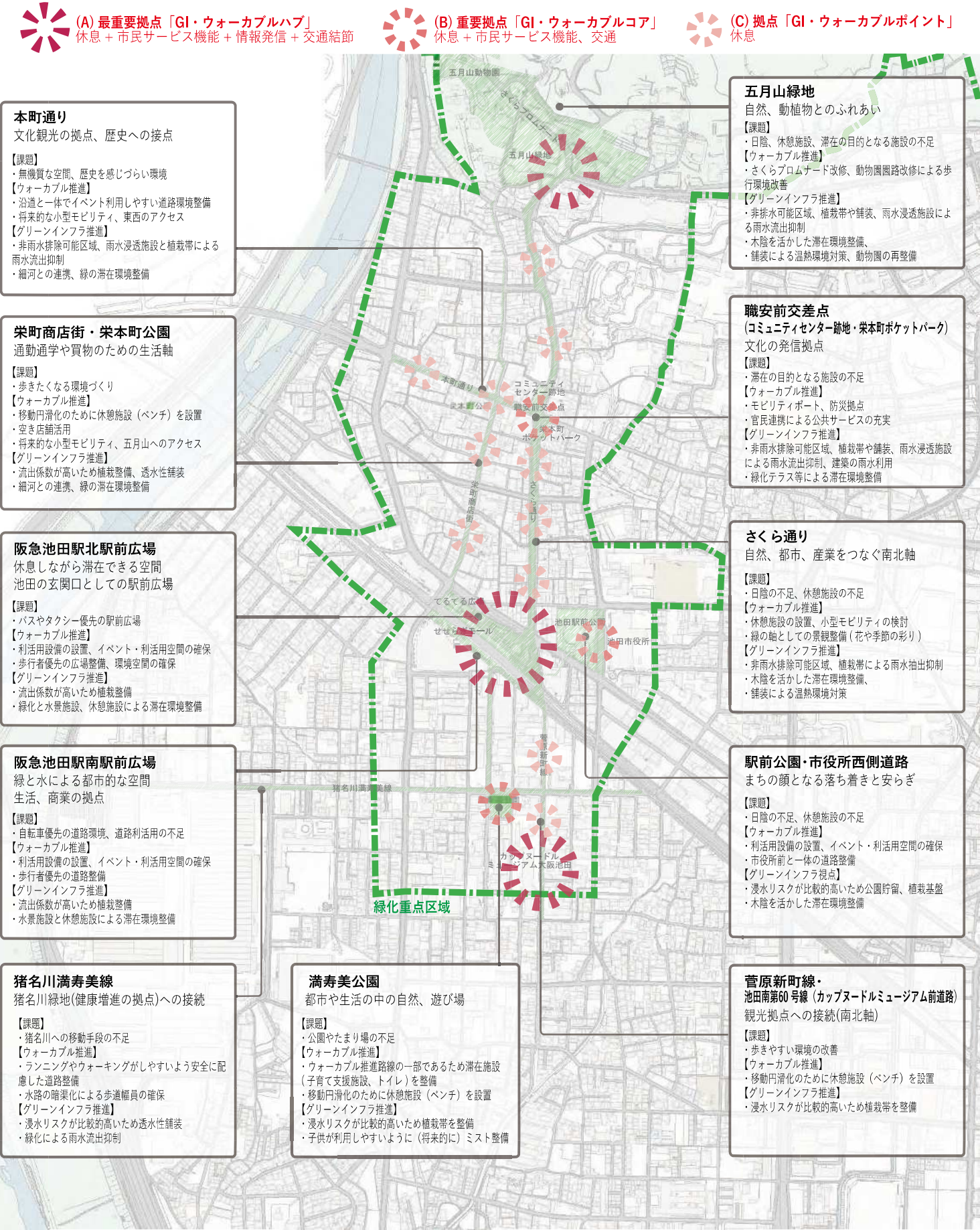
出典：池田市緑の基本計画

+



視点③ウォーカブル × グリーンインフラの掛け合わせによる事業推進

後述する緑化重点区域内でグリーンインフラの推進を重点的に検討する 12 の整備拠点を示す。歩きたくなるウォーカブルなまちなかの推進、グリーンインフラによるインフラ課題と都市環境の改善の二つの視点により、現状課題の解決と拠点の位置づけの強化を目指す。



1. 計画の考え方

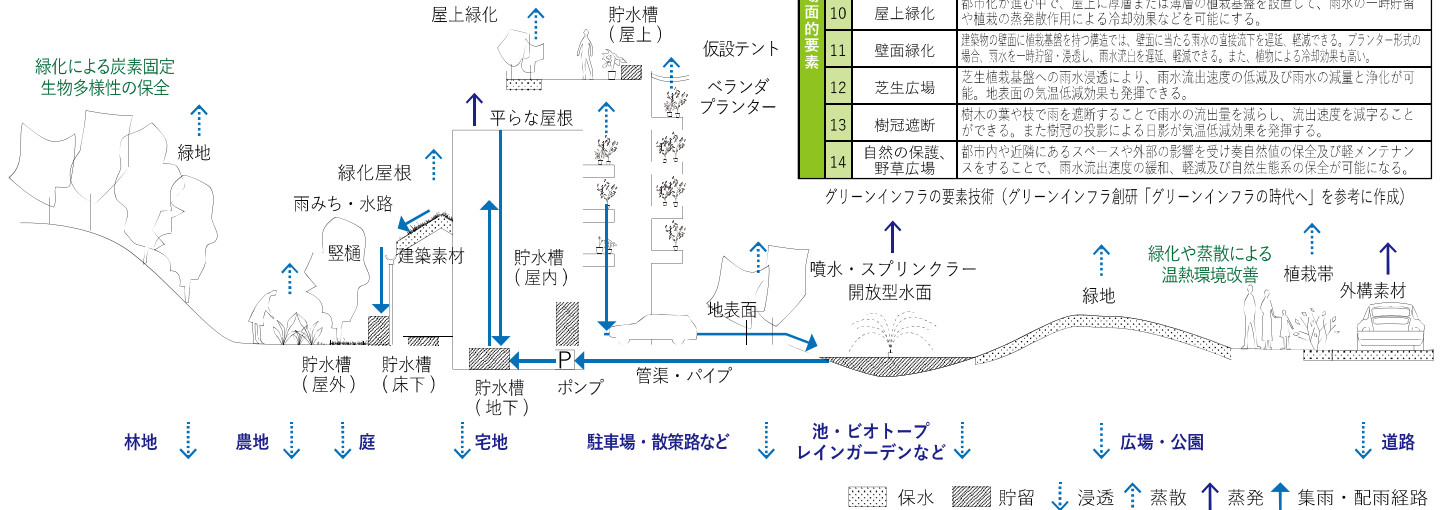
視点④グリーンインフラの要素技術の整理

グリーンインフラに関する技術は右表に整理されるように技術的要素・場面的要素に分けることで14の要素技術に整理されるが、技術的要素としては雨水流出抑制（雨水貯留・雨水浸透）、雨水利用（浄化を含む）に集約して考えることができる。雨水流出抑制と雨水利用による健全な水循環の形成がグリーンインフラの基本的な考え方になる。

本推進計画の緑化重点区域内のグリーンインフラ推進拠点は、主に駅周辺の公共用地を対象とすることから整備方針の検討にあたっては、下体系図に示す施設の活用を基本とする。

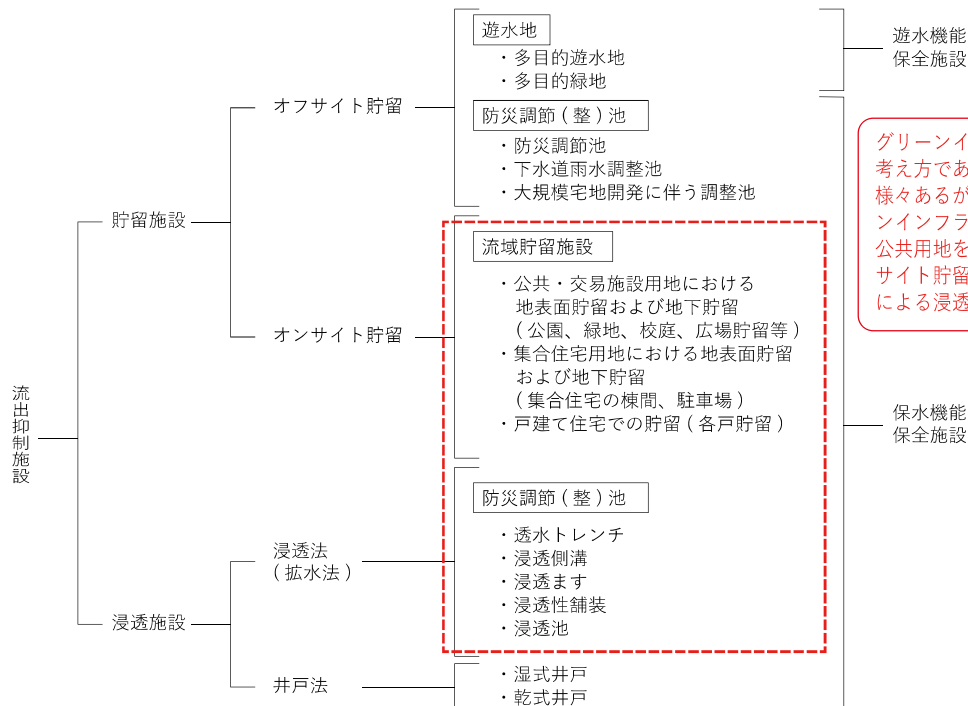
区分	名称	内 容
技術的要素	1 縦樋の非接続	屋根からの雨水を下水道に流さず、雨水タンクや貯水槽、あるいは透水性舗装へ導入する手法。合流式下水道の都市に特に有益な方法。
	2 雨水の利用	雨水を収集、貯留して、雨水流出速度の低減、減量を図るとともに、建物内部の雑用水や災害時の水資源として活用するシステム。
	3 雨庭	屋根や歩道からの流出水を、浸透あるいは閉塞した底を持つプランターボックスに導入する、いわば都市型雨庭。未周知や市街地の限られたスペースに対応。
	4 雨花壇	屋根や歩道からの流出水を、浸透あるいは閉塞した底を持つプランターボックスに導入する、いわば都市型雨庭。未周知や市街地の限られたスペースに対応。
	5 緑溝	雨水を移動させながら一時滞留や浸透させる植栽帯。特に浸透適地で線的な施工が可能で、街路や駐車場に向く。
	6 透水舗装	雨が降ったその場で雨水を浸透、処理または貯留できる舗装。地表面は透水性コンクリート、透水性や保水性インターロッキングブロック、透水性アスファルトなどの材料で施工される。
場面的要素	7 緑の道、緑の路地	グリーンインフラの要素技術を取り入れて、道路や路地に雨水を貯留・浸透させて下水道への負担を軽減、それを蒸発散させることで夜気温低減効果などを可能にする。
	8 緑の駐車場	グリーンインフラの要素技術を取り入れて、周辺に設置された雨庭や緑溝を通じて、駐車場下層に雨水を貯留・浸透させるような設計された駐車場。
	9 公園	グリーンインフラの要素技術を取り入れて、保水性ブロックや樹木の蒸発散作用で微気象改善が可能。公園内の雨水循環を可能にする。
	10 屋上緑化	都市化が進む中で、屋上に厚層または薄層の植栽基盤を設置して、雨水の一時貯留や植栽の蒸発散作用による冷却効果などを可能にする。
	11 壁面緑化	建築物の壁面に植栽基盤を持つ構造では、壁面に当たる雨水の直接落下を遮断、総減できる。プランター形式の場合、雨水を一時貯留・浸透し、雨水排出を遅延、軽減できる。また、植物による冷却効果も高い。
	12 芝生広場	芝生植栽基盤への雨水浸透により、雨水流出速度の低減及び雨水の減量と浄化が可能。地表面の気温低減効果も発揮できる。
	13 樹冠遮断	樹木の葉や枝で雨を遮断することで雨水の流出量を減らし、流出速度を減速することができ。また樹冠の投影による日影が気温低減効果をもたらす。
	14 自然の保護、野草広場	都市内や近隣にあるスペースや外部の影響を受け自然価値の保全及び軽メンテナンスをすることで、雨水流出速度の緩和、軽減及び自然生態系の保全が可能になる。

グリーンインフラの要素技術（グリーンインフラ創研「グリーンインフラの時代へ」を参考に作成）



①-1 蒸発（蒸散）	①-2 蒸発（蒸発）	② 浸透	③ 集雨	④ 保水	⑤ 配雨
・緑化屋根 ・屋上緑化 ・バルコニー、プランター ・庭 ・広場、公園 ・農地 ・林地	・屋根 ・壁 ・地表面 ・開放水面 ・スプリンクラー、噴水など	・建築まわり ・庭、窪地 ・駐車場、散策路など ・道路 ・公園、広場 ・池、ビオトープ ・林地	・勾配屋根、庇 ・平らな屋根 ・屋上緑化、庭園 ・庭、地表面 ・仮設テント	・屋外地上閉鎖型貯水槽 ・屋外地下閉鎖型貯水槽 ・屋内閉鎖型貯水槽 ・屋内閉鎖型貯水槽 ・地下閉鎖型貯水槽 ・開放型水面 ・屋外緑地	・横樋 ・縦樋 ・雨みち、水路 ・管渠、パイプ ・ポンプ ・バルブなど制御部分

雨水流出抑制・雨水利用システムの概念図（日本建築学会「活かして究める雨の建築道」を参考に作成）



グリーンインフラ推進計画の重要な考え方である雨水流出抑制施設は様々なが、緑化重点区域内のグリーンインフラ推進拠点は主に駅周辺の公共用地を対象とすることからオンサイト貯留による貯留施設と浸透法による浸透施設の活用が基本となる。

雨水流出抑制施設（雨水貯留・雨水浸透の体系図）（雨水貯留浸透技術協会「増補改訂 流域貯留施設等技術指針（案）」を参考に作成）

⑤統合的なマスタープランとしてのグリーンインフラ推進計画

阪急池田駅周辺の地区・空間・施設の特徴を形作る8つの視点について現況・計画・事業に関する情報を重ね合わせ、統合的な概念図として整理することで、緑化重点区域内のグリーンインフラ推進拠点の位置づけについて整理し、検討の基礎資料とします。特にグリーンインフラの推進においては、下水道関連計画・事業、公園計画・都市公園ストック再編事業計画、都市計画（土地利用、立地適正化計画）、との連携が肝要であり、グリーンインフラ推進拠点はインフラ課題を解決するための重点拠点として位置づける。

(1) 土地利用

(用途地域・立地適正化計画)



参考資料：池田市都市計画図
池田市立地適正化計画
※赤線は都市機能誘導区域を示す

(2) 人のたまり場

(公園緑地)



参考資料：池田市緑の基本計画
※公園周囲の円は誘導範囲を示す

(3) 個性ある場所

(歴史・文化)



参考資料：池田市歴史文化基本構想

(4) 交通

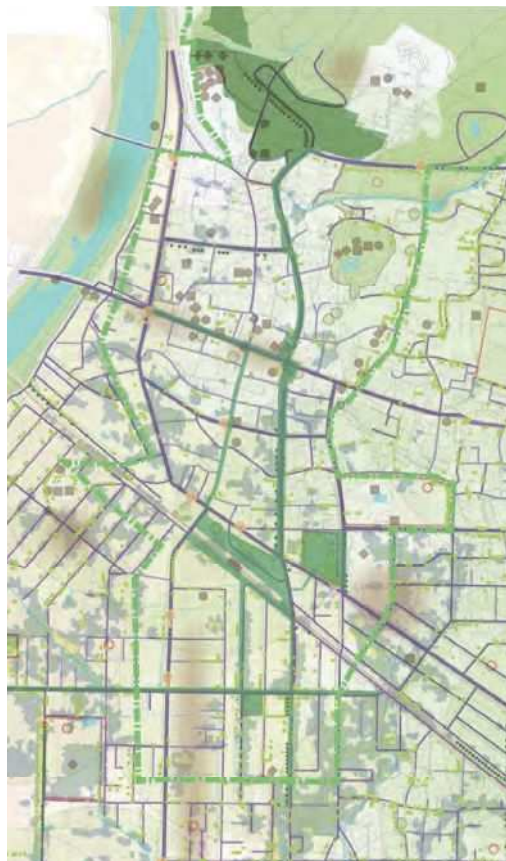
(道路ネットワーク・バス停)



※国土地理院地図のCAD計測確認によるため実態とは異なる可能性がある

統合図

(重ね合わせによる各拠点の位置づけの明確化)



(5) 自然の骨格

(河川・地形)



参考資料：池田市緑の基本計画

(6) 緑・散策

(街路樹・樹木)



※街路樹は航空写真の確認によるため実態とは異なる可能性がある

(7) 防災

(ハザードマップ)



参考資料：池田処理区浸水軽減報告書
※赤枠は〇〇を示す

(8) 災害リスク

(H26 浸水被害箇所)



参考資料：池田処理区浸水軽減報告書

⑥時間軸と治水関連対策事業への発展

短期（5年）・中期（15年）・長期（30年）の3ステップを想定し、それぞれのフェーズで必要となるアクションプランを設定する。特に今回計画では短期での取り組みに焦点を当て、緑化重点区域内の計画とグリーンインフラ推進拠点の整備方針について整理する。

対象範囲

猪名川流域

池田市全域

阪急池田駅周辺

市域治水対策

- ・水循環マネジメント
- ・土地利用再編

関連する取り組み
・池田市立地適正化計画
・池田市都市公園ストック再編事業計画
・池田市環境基本計画
・池田市雨水管理基本計画（策定中）
・関連施設の民間助成の推進

緑化重点区域

- ・雨水流出抑制
- ・雨水利用

関連する取り組み
・都市再生整備計画
・官民連携エリアプラットフォーム
・池田駅周辺ウォーカブル推進
・池田市景観計画

猪名川流域の流域治水計画

- ・水循環マネジメント（猪名川流域単位）
- ・土地利用再編（猪名川流域単位）

関連する取り組み
・近隣自治体との広域連携
・水循環基本計画に基づく流域水循環計画・治水対策
・阪神東部（猪名川流域圏）地域総合治水推進計画との連携

2025

2035

2050

時間軸

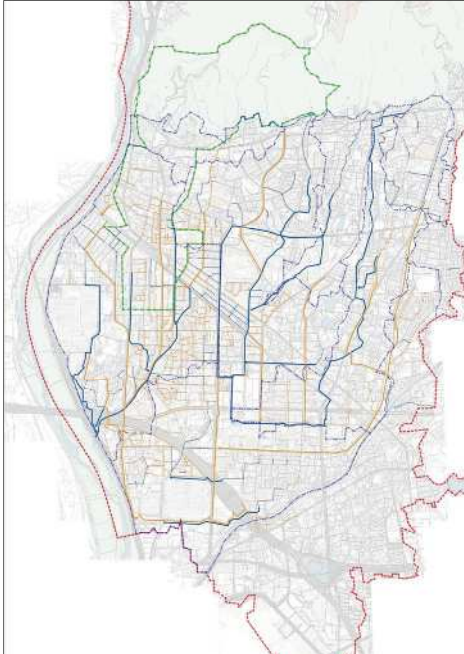
2. 計画区域

計画区域設定の考え方

グリーンインフラ推進計画の対象範囲は池田市域（下図の赤色一点鎖線）を基本とするが、短期的に取り組みや事業を進めるエリアを緑化重点区域として位置づける。緑化重点区域は阪急池田駅周辺から五月山緑地の市街地側一帯を含む範囲（下図の緑色一点鎖線）とし、中心市街地におけるグリーンインフラの実装を推進するものである。下図は池田処理区浸水軽減報告書からグリーンインフラ推進に関連する情報を抽出したものであり、市城南の猪名川付近が内水氾濫による浸水リスクが高いことが分かる。そのため緑化重点区域を中心とした上流側のグリーンインフラ推進・対策によって下流側の負荷を軽減することを目指す。

(1) 排水管網図

(用途地域・立地適正化計画)



参考資料：池田処理区浸水軽減報告書
※橙色矢印は管渠（合流）施工済
青色矢印は管渠（分流雨水）施工済を示す

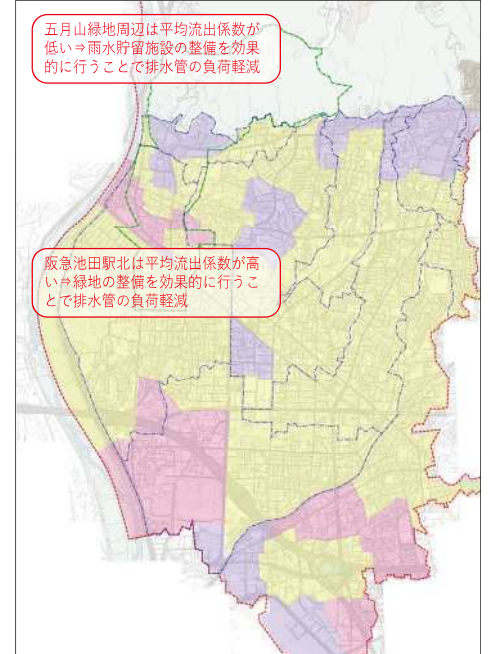
(2) 雨水排除可能区域

(大阪府 10 年確率降雨対応)



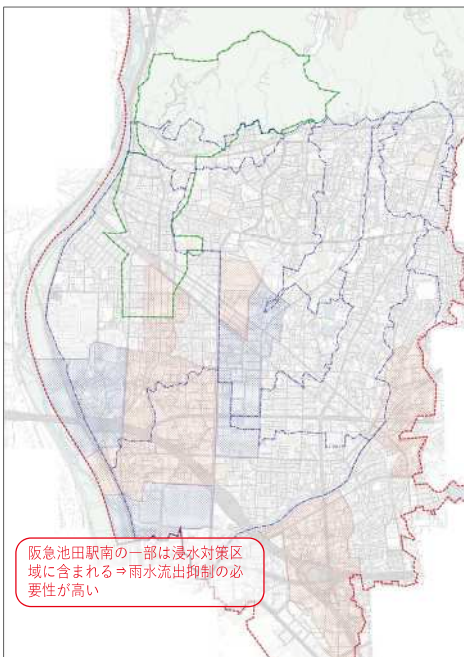
参考資料：池田処理区浸水軽減報告書
※斜線範囲は雨水排除可能区域
紫色着色範囲は家庭貯留が可能なグラウンド
緑色着色範囲は公園貯留公園（薄い緑色は整備未着手）を示す

(3) 平均流出係数



参考資料：池田処理区浸水軽減報告書
※赤色着色範囲は平均流出係数 0.70 以上
黄色着色範囲は平均流出係数 0.60 ~ 0.70
青色着色範囲は平均流出係数 0.50 ~ 0.60
緑色着色範囲は平均流出係数 0.50 未満

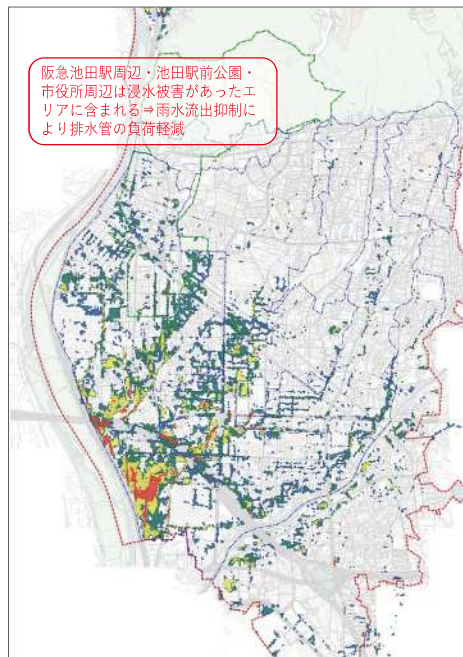
(4) 浸水対策区域



参考資料：池田処理区浸水軽減報告書
※赤色ハッチング範囲は浸水対策重点地区
青色ハッチング範囲は浸水対策一般地区を示す

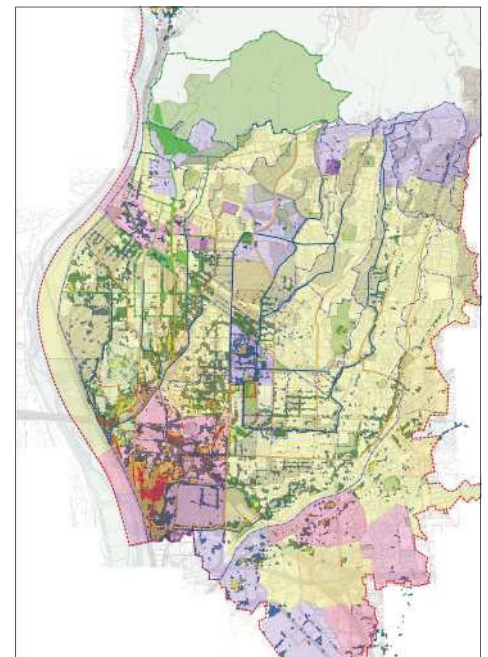
(5) 内水ハザードマップ

(想定降雨：最大時間雨量 140mm)



参考資料：池田処理区浸水軽減報告書
※赤色着色範囲は浸水深 1.00m 以上
黄色着色範囲は浸水深 0.45m 以上 1.00m 未満
緑色着色範囲は浸水深 0.20m 以上 0.45m 未満
青色着色範囲は浸水深 0.10m 以上 0.20m 未満を示す

(6) 統合図



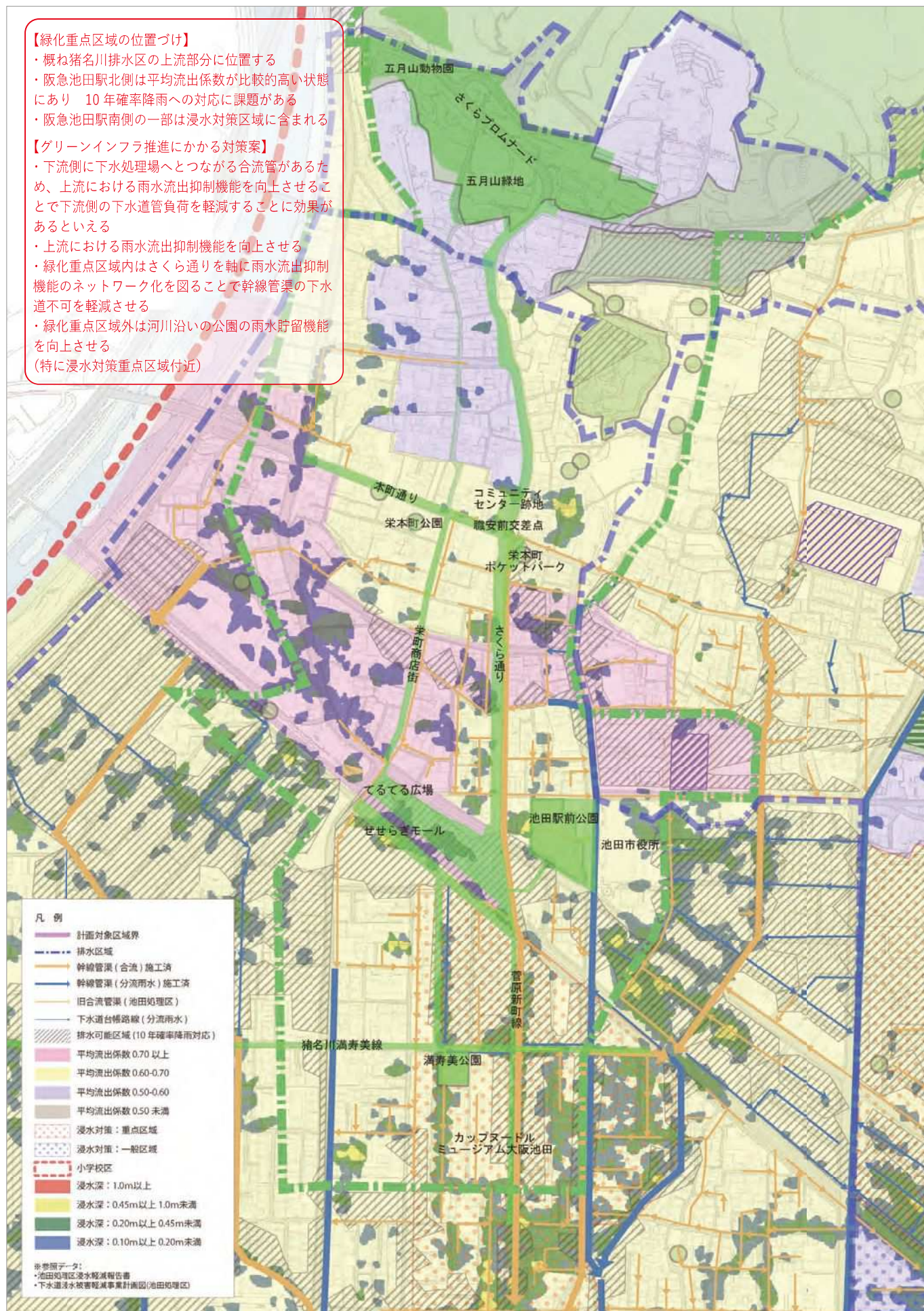
参考資料：池田処理区浸水軽減報告書

【緑化重点区域の位置づけ】

- ・概ね猪名川排水区の上流部分に位置する
- ・阪急池田駅北側は平均流出係数が比較的高い状態にあり 10 年確率降雨への対応に課題がある
- ・阪急池田駅南側の一部は浸水対策区域に含まれる

【グリーンインフラ推進にかかる対策案】

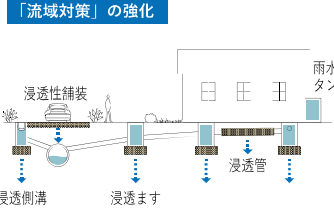
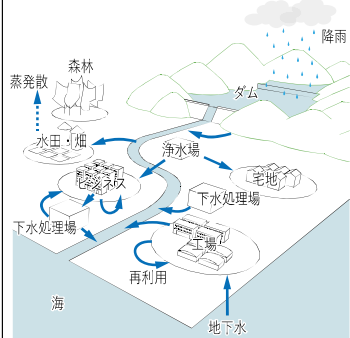
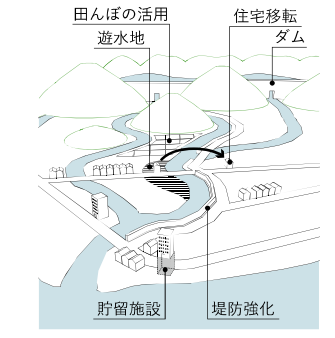
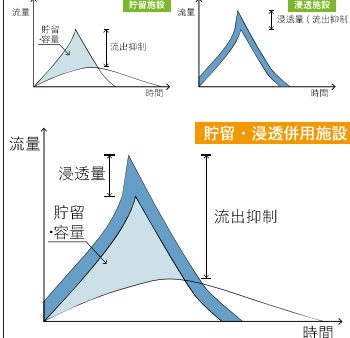
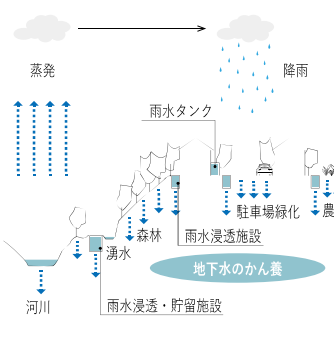
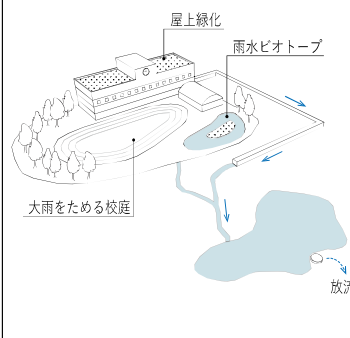
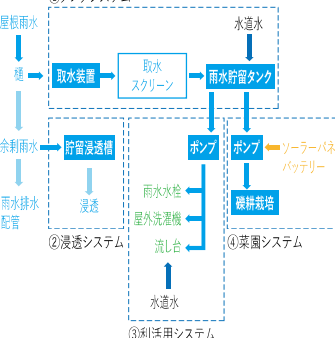
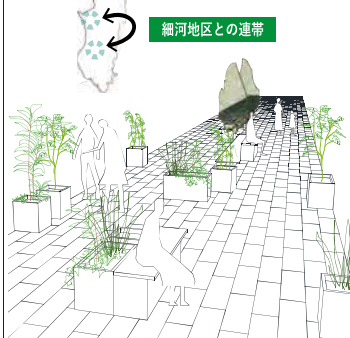
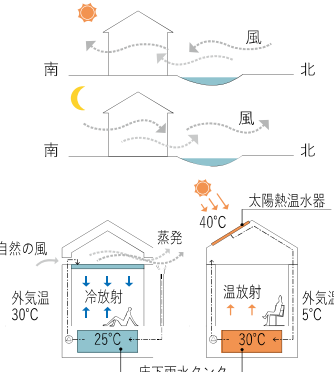
- ・下流側に下水処理場へとつながる合流管があるため、上流における雨水流出抑制機能を向上させることで下流側の下水道管負荷を軽減することに効果があるといえる
- ・上流における雨水流出抑制機能を向上させる
- ・緑化重点区域内はさくら通りを軸に雨水流出抑制機能のネットワーク化を図ることで幹線管渠の下水道不可を軽減させる
- ・緑化重点区域外は河川沿いの公園の雨水貯留機能を向上させる
(特に浸水対策重点区域付近)



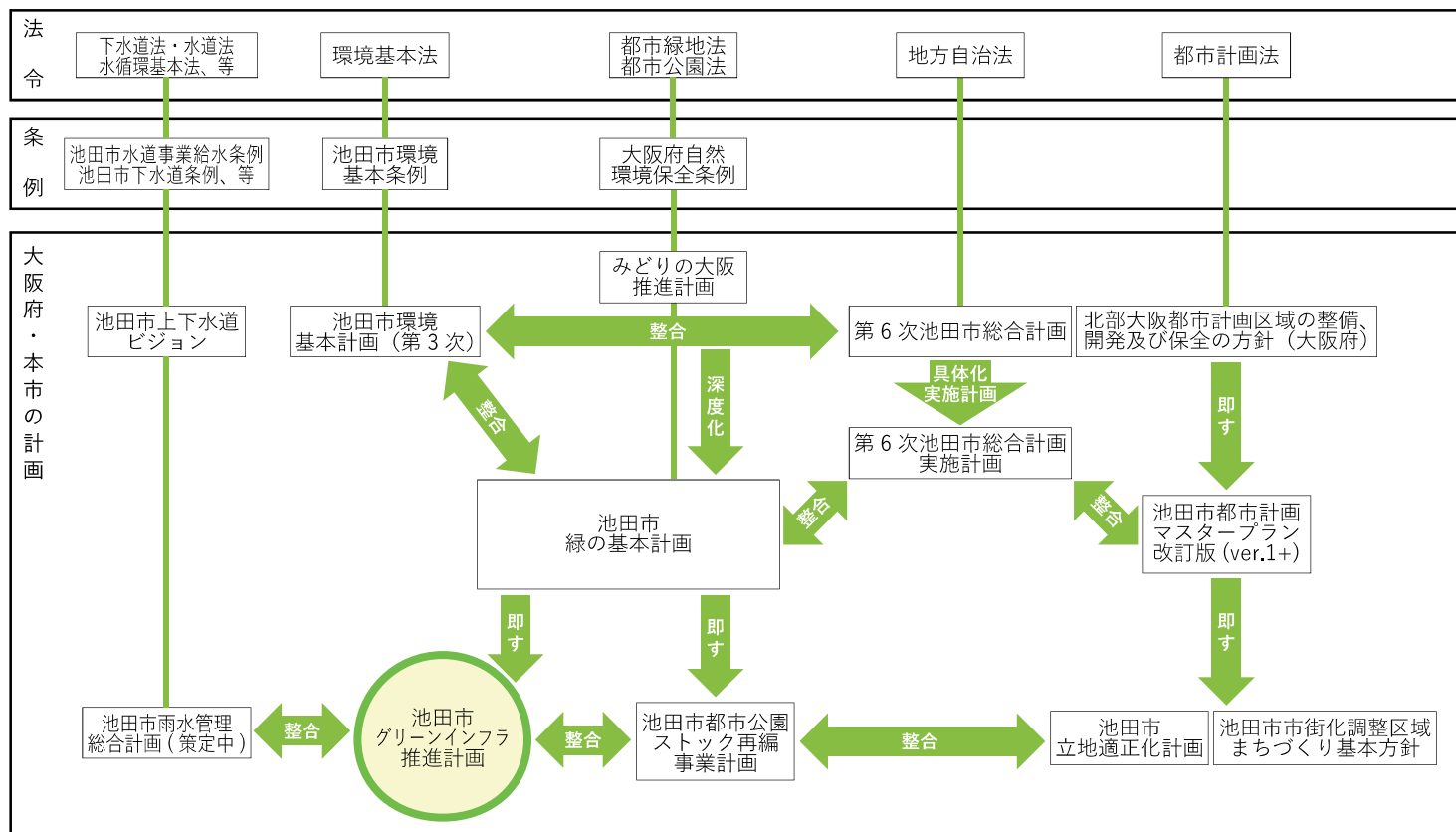
3. 検討工夫・事業評価指標

3つのフェースでの検討工夫

(A) 計画検討の段階、(B) 区域設定の段階、(C) 敷地ごとの設計・維持管理の段階、それぞれのフェースで実施を検討する10の工夫について整理する。

(A) 全体計画に係る検討工夫	(A) 全体計画に係る検討工夫	(A) 全体計画に係る検討工夫	(B) 緑化重点区域に係る検討工夫																				
①土木と建築一体の計画 ・エリアでの流域対策強化 ・官民で下流側の下水道負荷軽減に寄与する面的なネットワーク	②適切な水循環の促進 ・流域水循環計画 ・雨水管理総合計画との連携（降雨強度、浸水ハザードマップも参照）	③区域設定を考慮した計画 ・緑化重点区域では、雨水貯留施設・雨水浸透施設を中心に検討 ・市域全体では遊水池や調整池・立地適正化（避難所・住宅の対策） ・ソフト対策も踏まえて検討	④効果的な雨水流出抑制 ・雨水貯留施設、雨水浸透施設の組み合わせによる効率的な計画																				
																							
(B) 緑化重点区域に係る検討工夫	(B) 緑化重点区域に係る検討工夫	(C) 拠点・敷地に係る検討工夫	(C) 拠点・敷地に係る検討工夫																				
⑤地形を生かした計画 ・五月山緑地を中心とした地形 ・極力自然流下となるような計画 ・地下水位の考慮	⑥既存施設の活用 ・公園やグラウンド等の既存施設を活用した複合的な計画	⑦最適なシステムの検討 ・雨水利用のシステム化 ・製品のユニット化による維持管理性の向上 ・モニタリング調査の実施	⑧細河地区との連携 ・地域振興 ・池田らしい緑豊かな景観形成 ・ヒートアイランド対策																				
																							
(C) 拠点・敷地に係る検討工夫	(C) 拠点・敷地に係る検討工夫	事業評価指標																					
⑨効率的な温熱環境の改善 ・雨水貯留や蒸散を活かした空間配置	⑩目的に応じた水利用 ・防災、治水、環境、利用のための効率的な蓄雨 ・用途に応じた適切な水質や整雨レベルの設定	①五月山動物園の来園者数 293,946人 (R3) ▶ 1割増 (R7)																					
		②緑化重要整備拠点における環境整備の評価結果※ <table border="1"> <thead> <tr> <th>一点(下記参照) (R3)</th> <th>1割増 (R7)</th> <th>ハード環境</th> <th>快適性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現況調査 (R3)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・五月山緑地 (緑風台・さくらブロードの平均値)</td> <td></td> <td>39.2/100</td> <td>52.4/100</td> </tr> <tr> <td>・カッパモデルミュージアム前道路</td> <td></td> <td>29.4/100</td> <td>55.3/100</td> </tr> <tr> <td>・栄本町ポケットパーク</td> <td></td> <td>29.6/100</td> <td>53.3/100</td> </tr> </tbody> </table>		一点(下記参照) (R3)	1割増 (R7)	ハード環境	快適性	現況調査 (R3)				・五月山緑地 (緑風台・さくらブロードの平均値)		39.2/100	52.4/100	・カッパモデルミュージアム前道路		29.4/100	55.3/100	・栄本町ポケットパーク		29.6/100	53.3/100
一点(下記参照) (R3)	1割増 (R7)	ハード環境	快適性																				
現況調査 (R3)																							
・五月山緑地 (緑風台・さくらブロードの平均値)		39.2/100	52.4/100																				
・カッパモデルミュージアム前道路		29.4/100	55.3/100																				
・栄本町ポケットパーク		29.6/100	53.3/100																				
③緑化重点区域内の民間事業者による屋外イベントの数 0回 (R3) ▶ 2回/年 (R7)		※国土交通省「まちなかの居心地の良さを測る指標(案)」(R2年3月)に基づき評価点を算出																					

4. 上位計画から見た位置づけ



グリーンインフラの推進に係る施策

多面的かつ複合的な機能を有する緑を、人間や生物の生存や暮らしを支え、安全で快適な都市環境を守り街の魅力を高めるための社会基盤として位置づけるため、緑の基本計画においてはグリーンインフラの推進に係る施策について以下の内容の追加を行う。

グリーンインフラを包含した施策体系

基本方針1・2・3においてグリーンインフラ推進に関連する項目について内容を追記する。（生物多様性の保全、水と緑のネットワーク形成、市民協働によるグリーンインフラ推進等）

2 施策体系	
基本方針1 歴史ある山と山の緑を守り育みます	
施策1.1 五月山の保全と民衆の促進	1 保全と民衆の促進
施策1.2 歴史による五月山の自然環境の保全	2 歴史による五月山の自然環境の保全
施策1.3 緑の緑の保全	3 緑の緑の保全
施策1.4 河川や水辺の緑	4 河川や水辺の緑
施策1.5 緑地を活かした生物多様性の保全や環境学習の推進	5 緑地を活かした生物多様性の保全や環境学習の推進
施策2.1 都市公園の整備、緑の空間の確保	1 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進
施策2.2 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進	2 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進
施策2.3 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進	3 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進
施策2.4 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進	4 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進
施策2.5 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進	5 都市公園の整備や促進性や環境学習の推進
基本方針3 緑の維持管理を担う、市民・企業・行政の「団結」を深めます	
施策3.1 市民協働の推進やみどりの緑の保全	1 市民協働の推進やみどりの緑の保全
施策3.2 市民協働の推進やみどりの緑の保全	2 市民協働の推進やみどりの緑の保全
施策3.3 市民協働の推進やみどりの緑の保全	3 市民協働の推進やみどりの緑の保全

出典：池田市緑の基本計画
赤四角で示した項目についてグリーンインフラ推進に係る内容を追記

施策 1.5 緑地やグリーンインフラを活かした生物多様性の保全や環境学習の推進

①自然環境を活用した環境学習の推進
緑地等を活用して、身近に息づく生き物のことを知り、子どもたちが身近に生き物たちとふれあえる場所の保全と創造を進めます。市民等が行う、自然観察会などの取り組みが継続して行えるような支援を行います。（再掲）環境学習の一環として市民による自然環境調査等を推進し、自然環境の保全についての学びを深めます。

【変更案】

緑地・河川やビオトープやレインガーデン等のグリーンインフラに資する自然環境整備を活用して、身近に息づく生き物のことを知り、子どもたちが身近に生き物たちとふれあえる場所の保全と創造を進めます。市民等が行う、自然観察会などの取り組みが継続して行えるような支援を行います。（再掲）環境学習の一環として市民による自然環境調査等を推進し、自然環境の保全についての学びを深めます。

施策 2.5 市内の水と緑のネットワーク形成

緑の軸に接続する道路についても、街路樹の適切な維持・管理とともに民有地の緑化の誘導を進めます。特に、緑豊かな五月山との連たんや、市域西部を貫流する猪名川と連続したみどりを形成し、水と緑のネットワークをつくります。市街地内の緑の保全・創出に向けて、公園・緑地に加え街路樹や緑地帯、さらには民有地の緑も含めた市域全体の緑のネットワークの形成に努めます。

【変更案】

緑の軸に接続する道路についても、街路樹の適切な維持・管理とともに民有地の緑化の誘導を進めます。特に、緑豊かな五月山との連たんや、市域西部を貫流する猪名川と連続したみどりを形成し、水と緑のネットワークをつくります。グリーンインフラの推進による水と緑のネットワークは滞在環境や自然豊かな景観形成、生物多様性の保全等、高質な都市環境・緑の創出につながります。市街地内の水と緑の保全・創出に向けて、公園・緑地に加え街路樹や緑地帯、さらには民有地の緑や水循環も含めた市域全体の水と緑のネットワークの形成に努めます。

施策 3.3 市民協働による緑のプロジェクトの実施とグリーンインフラの推進

市民と協働で重点的に推進する施策を「緑のプロジェクト」として、実施します。

【変更案】

市民と協働で重点的に推進する施策を「緑のプロジェクト」として、実施します。また沿道や周辺の公共空間と一体となった民有地内の緑化や雨水流出抑制・水循環を中心としたグリーンインフラの推進に関するサポートを行います。

6. 事業ロードマップ（短期・グリーンインフラ推進拠点）

			庁内関係課	2020年(令和2年度)				2021年(令和3年度)				
事業 ロード マップ	関連事業											
	都市再生整備計画		都市政策課	ウォーカブル推進計画検討				都市再生整備計画の手続き				
		グリーンインフラ推進事業構想	SDGs政策企画課 環境政策課 上下水道部					GI推進計画検討				
	①	満寿美公園	公園みどり課	詳細設計,整備工事								
	②	五月山緑地	公園みどり課					グリーンインフラ推進に資する 整備方針と整備イメージの検 討				
	③	阪急池田駅南駅前広場	土木管理課 上下水道部 交通道路課									
	④	阪急池田駅北駅前広場	土木管理課 交通道路課									
	⑤	さくら通り	大阪府池田土木事務所 交通道路課 都市政策課(景観計画)									
	⑥	菅原新町線・池田南第60号線	土木管理課 交通道路課 都市政策課(都市計画道路)									
	⑦	栄本町ポケットパーク	総務課(市有地関連) 大阪府池田土木事務所 交通道路課	(1期整備)詳細設計,整備工事								
	⑧	コミュニティセンター跡地	コミュニティ推進課 (公共建築課) (空港・観光課)									
	⑨	池田駅前公園・市役所西道路	総務課(庁舎建て替え) 交通道路課(車両通行止め)									
	⑩	栄町商店街	都市政策課(空き家) 商工労働課(空き店舗)									
⑪	本町通り	交通道路課(車両通行止め) 土木管理課(道路使用・占用) 商工労働課(空き店舗)										
⑫	猪名川満寿美線	土木管理課 交通道路課										

2022年(令和4年度)				2023年(令和5年度)				2024年(令和6年度)				2025年(令和7年度)			
												大阪・関西万博			
都市再生整備計画の手続き															
GI推進計画の調整・合意形成															
施設運営方法・維持管理方法の検討				グリーンインフラ関連施設整備(ミスト等)											
(さくらブロード) 園路整備に係る実施設計・園路整備工事															
				(五月山動物園) 基本計画検討・詳細設計・整備工事											
(2期整備) 緑化重要整備拠点デザイン検討・詳細設計・整備工事															
緑化重要整備拠点デザイン検討・詳細設計・整備工事															
公園の利活用実験(ニーズ把握)															
緑化重要整備拠点デザイン検討・詳細設計・整備工事															

7. 拠点整備方針

(1) 満寿美公園

■ 種別 公園

■ 整備コンセプト

子育て世代を中心に多様な世代が利用でき
減災や環境学習に資する開かれた街区防災公園

■ 主なグリーンインフラ関連施設

【既整備】雨水貯留浸透施設（雨水貯留槽、透水性ゴムチップ舗装、植栽帯・芝生、
浸透樹）、緑化、雨水利用（手押しポンプ）

【新規整備】ドライミスト・緑化休憩施設（東屋等）

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、緑化、雨水利用、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

キッチンカー利用、飲食スペース、休憩施設、利活用設備

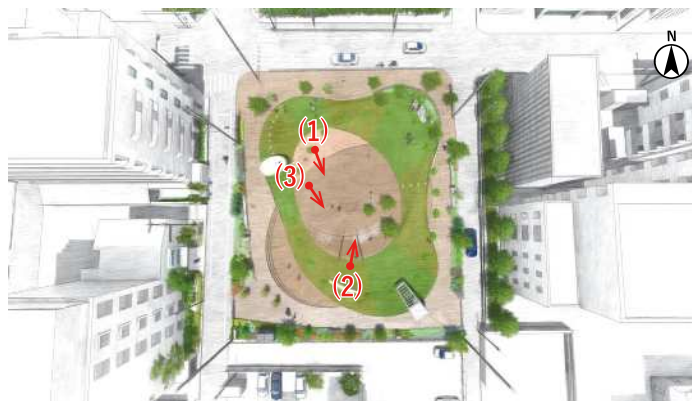
■ 鳥瞰イメージ（北側上空から広場と滑り台を見たイメージ）(1)



■ アイレベルイメージ（南側の芝生の丘から広場を見たイメージ）(2)



■ 平面イメージ



■ アイレベルイメージ（広場から滑り台とミストを見たイメージ）(3)



整備前

■ 主な整備方針

- ①既存施設（遊具）と一体のミスト整備
- ②緑化休憩施設（東屋等）



整備後

■ 事例イメージ



ドライミスト
<https://weathernews.jp/s/topics/201907/190165/>



曲線状に配置されたドライミスト
六本木ヒルズ（東京都港区）
<https://weathernews.jp/s/topics/201907/190165/>



滑り台上部のガイドバー
服部緑地公園（大阪府豊中市）
http://www.ans-art.co.jp/casestudy/r_011.html

7. 拠点整備方針

(3) 阪急池田駅南駅前広場（せせらぎモール・高架下ポケットパーク）

■ 種別 道路・広場

■ 整備コンセプト

水と緑による池田らしい自然あふれた玄関口としての空間の創出と
グリーンインフラ・ウォークアブル・防災の拠点として機能する駅前広場

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（貯留型舗装・側溝、雨水貯留槽、透水性舗装、緑化舗装、
雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、植栽基盤材、芝生用植栽基盤材）
水景施設（ドライミスト、噴水、処理水を見せるための施設）

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、緑化、雨水利用、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

官民連携、駅周辺の価値向上、利活用・イベント空間の創出
下水処理水の活用（せせらぎ）、さくら通りと一体の整備計画

■ アイレベルイメージ（東側から水景施設と利活用スペースを見たイメージ）(1)



■ アイレベルイメージ（南北通路付近から利活用スペースを見たイメージ）(2)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（西側から東方向を見たイメージ）(3)



■ 主な整備方針

- ① 緑による快適な滞在環境整備（休憩施設・芝生等）
- ② 災害時と平常時のための雨水利用（雨水貯留槽等）
- ③ 雨水流出抑制対策（舗装、雨水浸透施設等）
- ④ 多様な水景施設（下水道処理水の可視的な設え等）
- ⑤ 道路の広場的利用、利活用スペースの確保
- ⑥ 地先空間と一体の整備（利活用・フリンジ駐輪場）
- ⑦ 将来的な拡張整備へのつなぎ（高架下・ダイエー前）
- ⑧ 駅北空間、さくら通りとの接続（水・緑・動線）

整備前

整備後

■ 事例イメージ



街路上の親水空間
bahnhofstrasse böblingen(Bötlingen, Germany)
<https://architizer.com/projects/neue-meile-boeblingen/>



街路上のテラス・街路と民地の一体的な舗装
bahnhofstrasse böblingen(Bötlingen, Germany)
<https://architizer.com/projects/neue-meile-boeblingen/>



広場の顔となり子どもたちの遊び場にもなる水景施設
The Circles(Nanjing, China)
<https://landezine.com/the-circles/>



グリーンインフラ
蒸発散効果で冷える
保水性舗装
雨水のしみ上がり
雨水貯留浸透基盤
雨水貯留浸透基盤材と保水性舗装を活用した蒸発散効果の概念図
東邦レオ株式会社
https://greeninfrastructure.jp/case/yokohama_park/

(4) 阪急池田駅北駅前広場

■ 種別 道路・広場

■ 整備コンセプト

水と緑による池田らしい自然あふれた玄関口としての空間の創出と
グリーンインフラ・ウォカブル・防災の拠点として機能する駅前広場

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（貯留型舗装・側溝、雨水貯留槽、透水性舗装、緑化舗装、
雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、植栽基盤材、芝生用植栽基盤材）
水景施設（ドライミスト、噴水）、緑化（建築）、雨水利用（建築）

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、緑化、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

駅周辺の価値向上、利活用・イベント空間の創出（てるてる広場）、
小型モビリティポート、さくら通りと一体の整備計画

■ アイレベルイメージ（南北通路付近からてるてる広場方面を見たイメージ）（1）



■ アイレベルイメージ（バスターミナルから広場中央を見たイメージ）（2）



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（北東側から南西方向を見たイメージ）（3）



■ 主な整備方針

整備前

- ① 緑による快適な滞在環境整備（休憩施設・芝生等）
- ② 交通空間と環境空間の再配分
- ③ 次世代モビリティ停車スペース・駐輪スペースの確保
- ④ 雨水流出抑制対策（舗装、雨水浸透施設等）
- ⑤ 利活用・イベント空間の確保（てるてる広場）
- ⑥ 既存デッキとの接続（五月山への眺望）
- ⑦ 将来的な拡張整備へのつなぎ（阪急ビル・商店街・デッキ）
- ⑧ 駅南空間、さくら通りとの接続（水・緑・動線）

整備後

■ 事例イメージ



芝生広場と林立された樹木による木陰と休息空間
Macquarie University Central Courtyard (Sydney, Australia)
<https://landezine.com/macquarie-university-central-courtyard-by-hassell/>



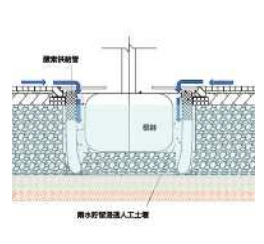
林立された樹木による木陰と休息空間
けやきひろば（埼玉県さいたま市）
<http://www.tonoen.co.jp/sekouMpub2.htm>



島状の施設配置による動線計画
Nørreport Station (Copenhagen, Denmark)
<http://www.simonprize.org/norreport-station/>



植栽基盤を活用した
芝生育成・雨水貯留の概念図
<https://greeninfrastructure.jp/solution/schoolyard/>



中木・高木植栽樹を集水樹として
活用する対策の概念図
東邦レオ株式会社
<https://greeninfrastructure.jp/solution/flood/>

7. 拠点整備方針

(5) さくら通り（2期整備）

■ 種別 道路

■ 整備コンセプト

滞在拠点となる五月山緑地・駅前広場・カップヌードルミュージアムを緑や交通で南北につなぎ、景観軸・都市軸として回遊の中心となる通り

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（道路植栽帯を活用した雨水貯留浸透（レインガーデン、バイオスウェル等）、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、透水性・保水性舗装）、緑化（休憩施設、利活用施設）

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、緑化、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

無電柱化による歩行環境向上、グリーンスローモビリティ（五月山とカップヌードルミュージアムをつなぐ小型バス等）、沿道の小型モビリティポート

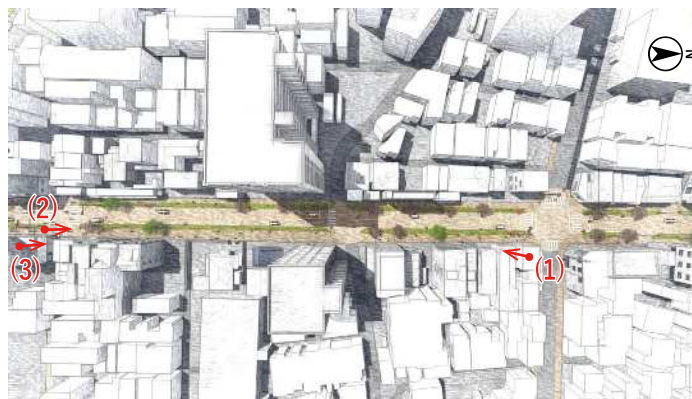
■ 鳥瞰イメージ（北側から池田駅東口付近の交差点を見たイメージ）(1)



■ アイレベルイメージ（池田駅東口付近の交差点から北方向を見たイメージ）(2)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（池田駅東口付近の交差点上空から北方向を見たイメージ）(3)



整備前

■ 主な整備方針

- ① 植栽帯（レインガーデン・バイオスウェル等）整備による歩行・滞在環境向上と緑の軸の形成、樹木生育環境改善、植栽基盤と雨水浸透施設による雨水流出抑制
- ② 歩道部と車道部の透水性舗装・保水性舗装による温熱環境改善と雨水流出抑制
- ③ 電線地中化による災害対策と歩行・滞在環境向上
- ④ 将来的な小型モビリティの導入
- ⑤ 植栽帯内の休憩施設・利活用什器の設置



整備後

■ 事例イメージ



バイオスウェル（緑溝）
<https://minami-machida.town/tsushin/green-infra/>



道路際植栽帯のレインガーデン
<http://www.wilkeeastna.org/node/628>



道路際植栽帯のレインガーデン
<https://www.flickr.com/photos/svdesignco/3923882335/in/photostream/>



一体的な歩道舗装と車道舗装
Mittelstrasse (Gevelsberg, Germany)
http://www.dreiseltd.com/en/portfolio#mittelstrasse_gevelsberg



グリーンインフラを活用したヒートアイランド対策の概念図
東邦レオ株式会社
<https://greeninfrastructure.jp/solution/heat-island/>

(6) 菅原新町線・池田南第 60 号線（カップヌードルミュージアム前道路）

■ 種別 道路

■ 整備コンセプト

滞在拠点となる五月山緑地・駅前広場・カップヌードルミュージアムを緑や交通で南北につなぎ、景観軸・都市軸として回遊の中心となる通り

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（道路植栽帯を活用した雨水貯留浸透（レインガーデン、バイオスウェル等）、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、透水性・保水性舗装）、緑化（休憩施設、利活用施設）

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、緑化、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関するキーワード

無電柱化による歩行環境向上、グリーンスローモビリティ（五月山とカップヌードルミュージアムをつなぐ小型バス等）、沿道の小型モビリティポート

■ アイレベルイメージ（阪急池田駅方面を見たイメージ）(1)



■ アイレベルイメージ（カップヌードルミュージアム前から北方向を見たイメージ）(2)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（カップヌードルミュージアム前上空から北方向を見たイメージ）(3)



■ 主な整備方針

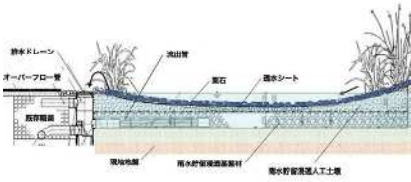
- ① 植栽帯（レインガーデン・バイオスウェル等）整備による歩行・滞在環境向上と緑の軸の形成、樹木生育環境改善、植栽基盤と雨水浸透施設による雨水流出抑制
- ② 歩道部と車道部の透水性舗装・保水性舗装による温熱環境改善と雨水流出抑制
- ③ 電線地中化による災害対策と歩行・滞在環境向上
- ④ 将来的な小型モビリティの導入
- ⑤ 植栽帯内の休憩施設・利活用什器の設置

整備前

整備後



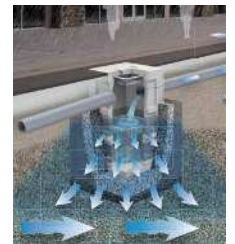
雨水貯留浸透基盤材と保水性舗装を活用した蒸発散効果の概念図
東邦レオ株式会社
https://greeninfrastructure.jp/case/yokohama_park/



雨水貯留浸透施設を活用したレインガーデンの概念図
東邦レオ株式会社
<https://greeninfrastructure.jp/solution/flood/>



グリーンインフラによる雨水対策の概念図
株式会社竹中工務店
<https://www.takenaka.co.jp/news/2016/08/02/index.html>



雨水浸透施設の製品イメージ
株式会社日本興業

7. 拠点整備方針

(7) 栄本町ポケットパーク（2期整備）

- 種別 広場・建築
- 整備コンセプト
南北と東西の主要な通りが交差することで市民の交流の場となり、環境や防災の取り組み、新たな開発の起点となる官民連携拠点
- 主なグリーンインフラ関連施設
雨水貯留浸透施設（透水性舗装、緑化舗装、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ））
緑化（建築・駐車スペース・休憩施設）
- 主な整備効果
地下水涵養、流域対策、緑化、ヒートアイランド対策
- 他の計画・事業に関連するキーワード
エリアプラットフォーム拠点、利便施設（カフェ・ショップ等）
小型モビリティポート、飲食スペース、休憩施設、テラス

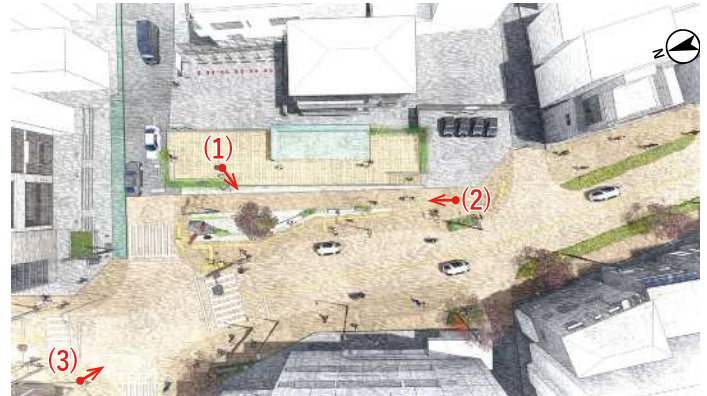
■ アイレベルイメージ（建物の2階レベルからさくら通りを見たイメージ）(1)



■ アイレベルイメージ（西側のさくら通り歩道部から五月山方面を見たイメージ）(2)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（池田職安前交差点上空から南東方向を見たイメージ）(3)



整備前

- 主な整備方針
- ① 1期整備と連続する広場整備
- ② 緑化休憩施設・テラスの設置
- ③ 雨水浸透施設による雨水流出抑制
- ④ 雨水活用建築（雨水タンク等による蓄雨・雨水流出抑制）
- ⑤ 建築の緑化（細河地区との連携）
- ⑥ 小型モビリティポート
- ⑦ カフェやショップ等の利便施設の設置（官民連携事業等）

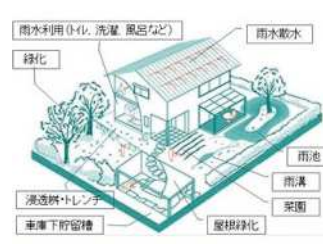


整備後

■ 事例イメージ



壁面緑化
<https://architecturephoto.net/119977/>



雨水活用建築の概念図
<https://www.skywater.jp/archives/6579>



レインガーデン（降雨前）
南町田拠点創出まちづくりプロジェクト（東京都町田市）
<https://ameblo.jp/satmik/entry-12573679442.html>



レインガーデン（降雨後）
南町田拠点創出まちづくりプロジェクト（東京都町田市）
<https://minami-machida.town/tsushin/green-infra/>

(8) コミュニティセンター跡地

■ 種別 建築

■ コンセプト

南北と東西の主要な通りが交差することで市民の交流の場となり、環境や防災の取り組み、新たな開発の起点となる官民連携拠点

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（雨水貯留槽、透水性舗装、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ））

雨水利用（雨水貯留槽、雨水タンク）

緑化（芝生・屋上庭園・壁面緑化・テラス）

■ 主な整備効果

地下水涵養、雨水利用、緑化

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

エリアプラットフォーム拠点、子育て支援拠点、観光拠点

利便施設（カフェ・ショップ等）、リビングラボ、

小型モビリティポート、飲食スペース、休憩施設、テラス

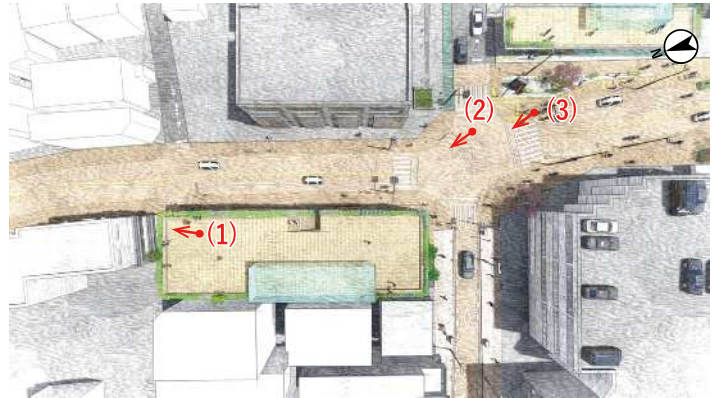
■ アイレベルイメージ（建物の4階レベルから五月山方面を見たイメージ）（1）



■ アイレベルイメージ（栄本町ポケットパーク付近歩道部から北西方向を見たイメージ）（2）



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（池田職安前交差点上空から北西方向を見たイメージ）（3）



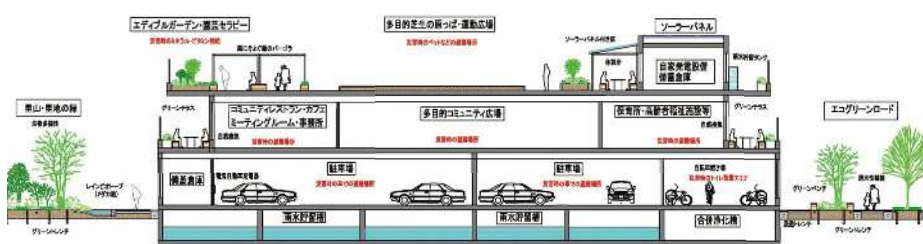
■ 主な整備方針

- ①多機能な施設整備
- ②雨水活用建築（雨水タンク等による蓄雨・雨水貯留槽・雨水流出抑制）
- ③建築の緑化（細河地区との連携）
- ④緑化休憩施設・テラスの設置
- ⑤小型モビリティポートと駐車場
- ⑥外構の植栽帯・雨水浸透施設による雨水流出抑制
- ⑦カフェやショップ等の利便施設の設置（官民連携事業等）

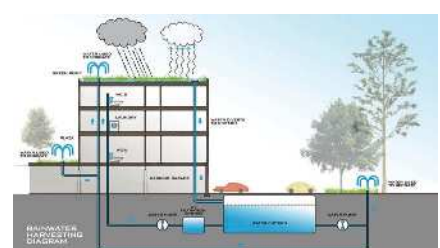
整備前

整備後

■ 事例イメージ



防災立体避難公園の概念図
グリーンインフラ官民連携プラットフォーム「グリーンインフラ事例集」（令和3年3月）より抜粋
<https://gi-platform.com/project/>



雨水活用建築の概念図
<https://www.studiohillier.com/wp-content/uploads/2021/04/studio-hillier-project-residential-Copperwood20.jpg>

7. 拠点整備方針

(9) 池田駅前公園・市役所西側道路

■ 種別 公園・道路

■ コンセプト

市役所と一体の敷地として、利活用や防災の機能を最大化させ、市民活動の中心拠点として池田の顔となる公園

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（透水性・保水性舗装、緑化舗装、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、植栽基盤材、芝生用植栽基盤材）
緑化（休憩施設、利活用施設）

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、緑化、ヒートアイランド対策、みどりの保全

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

飲食スペース、休憩施設、利活用設備、歩行者優先の道路整備

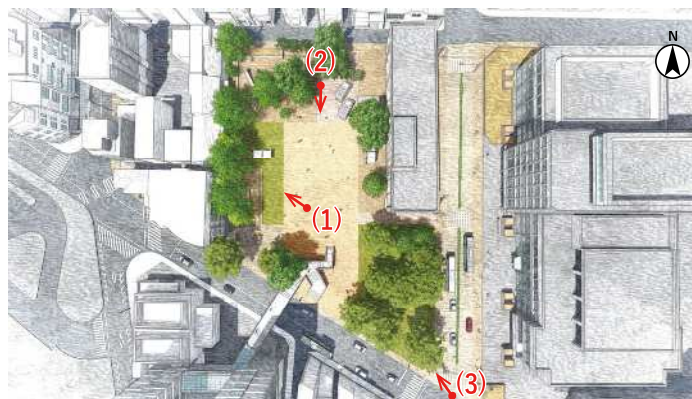
■ アイレベルイメージ (1)



■ アイレベルイメージ（公園北側入口から南方向を見たイメージ）(2)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（池田市役所前交差点上空から北西方向を見たイメージ）(3)



■ 主な整備方針

- ① 既存施設を生かした最小限の整備とゾーニング計画
- ② 道路と一体の整備、歩行者優先の道路整備
- ③ 公園の雨水流出抑制
（舗装・雨水浸透施設・雨水貯留槽・公園貯留・植栽基盤）
- ④ 植栽帯整備による雨水流出抑制
- ⑤ 既存樹木を活かした休息空間（芝生法面）
- ⑥ 既存樹木を活かした休息空間（芝生・ウッドデッキ・日よけ）
- ⑦ 利活用スペースの確保（キッチンカー・イベント）
- ⑧ 既存遊具の活用

整備前

整備後

■ 事例イメージ



立体的な芝生の丘による休息空間
IKE・SUNPARK（東京都豊島区）
<https://www.ur-net.go.jp/aboutus/publication/web-urpres/s63/special1.html>



細かく分節されたデッキと芝生広場
釜石大町広場（岩手県釜石市）
<http://www.s-onsite.com/works/detail.html?id=101>



可動式のタープと休憩施設
神田スクエア（東京都千代田区）
<https://kanda-square.com/facilities/landscape/>



歩行者優先（歩車共存）道路の雨水流出抑制の概念図
Cloudburst Management Plan（Copenhagen, Denmark）
<https://oppla.eu/embedded-case-study/18017>

(10) 栄町商店街・栄本町公園

■ 種別 道路・公園

■ コンセプト

細河地区や石橋等の市内他エリアとの連携も行いながら
五月山への移動経路としても機能する日常生活と商業の中心拠点

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（透水性・保水性舗装、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、
緑化舗装、植栽基盤材）、緑化（プランター、休憩施設、利活用施設）

■ 主な整備効果

地下水涵養、緑化、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

小型モビリティレーン、飲食スペース、休憩施設、空き店舗活用
利活用設備、歩行者優先の道路整備、細河地区との連携

■ 鳥瞰イメージ



■ 【栄町商店街】アイレベルイメージ（NTT 池田ビル付近から北方向を見たイメージ）



整備前



整備後

■ 【栄本町公園】鳥瞰イメージ（南側道路上空から北方向を見たイメージ）



整備前



整備後

■ 主な整備方針

- ①アーケードの一部撤去
- ②仮設の利活用什器の設置、地先利用
- ③プランターの設置（細河地区との連携）
- ④将来的な小型モビリティの導入
- ⑤透水性舗装による雨水流出抑制
- ⑥公園貯留による雨水流出抑制
- ⑦既存樹木とウッドデッキを活用した緑化滞在空間
- ⑧利活用スペースの確保

■ 事例イメージ



グリーンスローモビリティの導入実験
天理本通り商店街（奈良県天理市）
<https://www.yomiuri.co.jp/local/nara/news/20211211-QYNTN50240/>



アーケード改修と植栽による商店街の再編
福山本通商店街（広島県福山市）
<https://www.g-mark.org/award/describe/45754>



仮設プランター等を活用した植栽とポケットパーク
中央通り（埼玉県大宮市）
<http://www.udco.jp/2021/06/14/streetterrace-chuodori/>



大宮ストリートテラスの取組の概念図
中央通り（埼玉県大宮市）
<http://www.udco.jp/2021/06/14/streetterrace-chuodori/>



ストリートプランツの取組の概念図
中央通り（埼玉県大宮市）
<http://www.udco.jp/2021/06/14/streetterrace-chuodori/>

7. 拠点整備方針

(1 1) 本町通り

■ 種別 道路

■ コンセプト

歴史的な街道として周辺建築と一体となった道路空間活用と緑化施設により東西につなぎ、歴史軸・観光軸として回遊の中心となる通り

■ 主なグリーンインフラ関連施設

雨水貯留浸透施設（透水性・保水性舗装、雨水浸透施設（樹・側溝・トレンチ）、緑化舗装、植栽基盤材）、緑化（照明、プランター、休憩施設、利活用施設）

■ 主な整備効果

地下水涵養、緑化、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

飲食スペース、休憩施設、歩行者優先の道路整備、イベント時の車両通行禁止

■ 【平常時】アイレベルイメージ（池田呉服座付近から東方向を見たイメージ）(1)



■ 【イベント時】アイレベルイメージ（池田呉服座付近から東方向を見たイメージ）(1)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ（池田呉服座付近上空から東方向を見たイメージ）(2)



■ 【イベント時】



■ 主な整備方針

- ① 樹木と植栽樹整備、可動式プランター設置による歩行・滞在環境向上と緑の軸の形成
植栽基盤と雨水浸透施設による雨水流出抑制
- ② 歩道部と車道部の透水性舗装・保水性舗装による温熱環境改善と雨水流出抑制
- ③ イベント利用がしやすい設え（多機能緑化照明柱（電源・フック・ミスト等）、利活用什器、仮設タープの設置）
- ④ 駐車場や空地の有効活用（キッチンカー・倉庫等）
- ⑤ 将来的な小型モビリティの導入

整備前

整備後

■ 事例イメージ



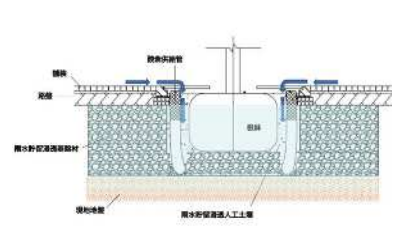
時間帯規制による車両通行止めと歴史的建造物の前の地先利用
三条通社会実験（京都市中京区）
<https://note.com/harukaji0316/n/n442a73bab00a>



時間帯規制による車両通行止めと仮設のイベントスペース
三条通社会実験（京都市中京区）
<https://note.com/harukaji0316/n/n442a73bab00a>



仮設プランター等を活用した植栽とポケットパーク
中央通り（埼玉県大宮市）
<http://www.udco.jp/2021/06/14/streetterrace-chuodori/>



中木・高木植栽樹を集水樹として活用する対策の概念図
東邦利才株式会社
<https://greeninfrastructure.jp/solution/flood/>

(1 2) 猪名川満寿美線

■ 種別 道路

■ コンセプト

阪急池田駅前エリアから猪名川までを安全・快適な歩行環境で結ぶ東西の通り

■ 主なグリーンインフラ施設

透水性舗装

■ 主な整備効果

地下水涵養、流域対策、ヒートアイランド対策

■ 他の計画・事業に関連するキーワード

歩行者優先の道路整備

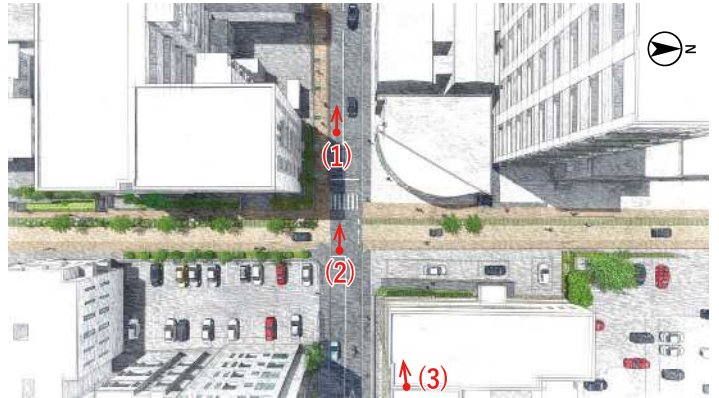
■ アイレベルイメージ (1)



■ アイレベルイメージ (2)



■ 平面イメージ



■ 鳥瞰イメージ (3)



整備前



整備後

■ 主な整備方針

- ①歩道部の透水性舗装による雨水流出抑制
- ②安全な歩行環境整備（連続的な横断防止柵）
- ③猪名川緑地への将来的な拡張整備
- ④既存水路の暗渠化
- ⑤南北の通りと一体の茶系舗装
- ⑥駐車場緑化システムを活用した雨水流出抑制

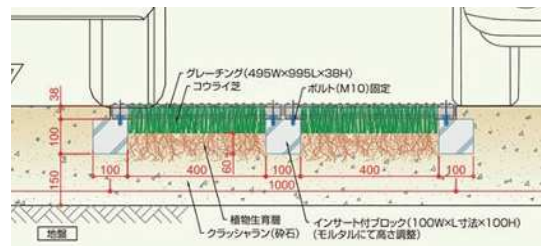
■ 事例イメージ



透水性舗装（ポーラスコンクリート等）による雨水流出抑制
<https://www.fmm-base.co.jp/about/>



雨水貯留浸透基盤材と保水性舗装を活用した蒸発散効果の概念図
東邦レオ株式会社
https://greeninfrastructure.jp/case/yokohama_park/



駐車場緑化システムを活用した雨水流出抑制対策の概念図
共同カテック株式会社
<https://www.ky-tec.co.jp/gg/parking/>

